

CONPAD

タッチストリップとドラムパッドを装備したマルチ・コントロール USB MIDI コントローラー



ユーザーズマニュアル

**警告**

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ICON製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この取扱説明書の注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

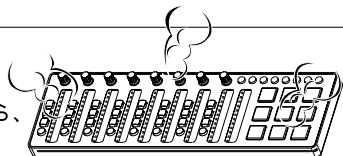
故障したら使わない

本体やACパワーアダプター、充電器などの動作がおかしくなったり、破損しているのにお気付きの場合はすぐにお買い上げ店またはアイコンサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

- ① アイコンサービスセンター
- ② USBケーブルを抜く
- ③ お買い上げ店またはアイコンサービス窓口に修理を依頼する

変な音・
においがしたら、
煙が出たら



警告表示の意

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

**警告**

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じることがあります

**注意**

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の器具に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す
記号



行為を禁止
する記号



行為を指示
する記号

プラグを
コンセン
トから抜く

**警告**

下記の注意事項を守らないと火災・感電により死亡や大けがの となります。

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。絶対に自分で分解しないでください。内部の点検や修理はお買い上げ店またはアイコンサービス窓口にご依頼ください。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。この機種は防水構造にはなっていませんので、水中や雨天での使用はできません。万一、水や異物が入ったときは、すぐにスイッチを切り、ACパワーアダプターや充電器をコンセントから抜いてください。電池を使用している場合は、すぐに電池を取り出してください。そして、お買い上げ店またはアイコンサービス窓口にご相談ください。

内容物

はじめに	4
付属品をご確認ください	4
お客様のアカウントで ICON Pro Audio 製品をご登録ください	5
機能	6
フロントパネルのレイアウト	7
サイドパネルのレイアウト	9
Mac OS X に iMap™ をインストールする	10
Windows に iMap™ をインストールする	12
ご使用前の準備	14
iConPad ・ システムの接続	14
iMap™ 上で MIDI 機能を指定する	17
iMap™ iConPad ソフトウェア ・ パネル	17
ファームウェアのアップグレード	23
デフォルト工場設定に戻す	23
製品仕様	24
付録 A	25
修理について	27

はじめに

ICON iConpad USB MIDI コントローラーをお買い上げいただき、ありがとうございます。弊社はお客様に本製品を末永く御愛用いただけるものと確信いたしておりますが、万一お客様にご満足いただけない場合でも、ご満足いただけるよう努めて参ります。

本書には、iConPad の特徴、フロントパネル、サイドパネルの詳しい解説と、設定方法、使用方法、そして主要諸元が記載されています。

次のリンクのサイトから製品を登録してください：www.iconproaudio.com/registration:

次の手順に従ってください。まず、デバイスのシリアル番号と個人情報などを記入します。
www.iconproaudio.com にてオンラインで製品をご登録いただくと、サービスやアフターセールスサポートを弊社のヘルプセンターからお受けになることができます。また、個人製品ページでお客様のアカウントに登録済み製品が表示されるので、そこでお使いのデバイスのファームウェア/ドライバのアップグレード、ソフトウェアバンドル、ユーザーマニュアルのダウンロードなど行うことができます。

他の電子製品と同様、本製品につきましてもご購入いただきました際の梱包材一式を保管していただきますようお願い申し上げます。万一修理のため本製品を弊社に返送していただく場合は、製品ご購入時の梱包材（あるいはそれと同等の梱包材）が必要となります。

本製品は、適切に整備・お手入れをしていただければ、故障することなく末永くご利用いただけます。後日照会させていただくため、シリアルナンバーを下欄に控えていただけますよう、お願い申し上げます。

付属品をご確認ください

- iConPad USD MID コントローラー x 1 個
- クイックスタートガイド X1 冊
- USB 2.0 ケーブル X1 本

お客様のアカウントで ICON Pro Audio 製品をご登録ください

1. お使いのデバイスのシリアル番号を確認してください

<http://iconproaudio.com/registration> に進むか、下の QR コードをスキャンします。

画面に、お使いのデバイスのシリアル番号など、請求された情報を入力します。「Submit」をクリックします。



形式番号やシリアル番号などのデバイス情報を表示したポップアップウィンドウが現れます。「Register this device to my account」をクリックします。別のメッセージが表示された場合はアフターセールスサービスチームまでご連絡ください。

2. 既存ユーザーの方は、ご自分の個人アカウントページにログインします。未登録の方は新規ユーザーとして登録してください。

既存ユーザーの場合： ユーザー名とパスワードを記入して、個人ユーザーページにログインしてください。

新規ユーザーの場合： 「Sign Up」をクリックして、情報をすべて記入してください。

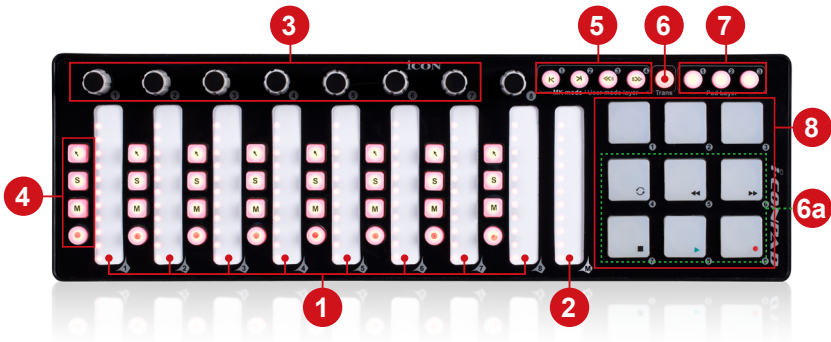
3. 役に立つ資料をダウンロードする

このページのアカウントに、登録済みデバイスがすべて表示されます。製品ごとにドライバ、ファームウェア、各言語版のユーザーマニュアル、バンドルされたソフトウェアなどが表示されるので、これらをダウンロードすることができます。デバイスのインストールを開始する前に、ドライバなどの必要なファイルをダウンロードしておいてください。



- MacBook Pro™ にマッチする超コンパクト設計
- パワフルなコントローラが装着され、Mackie コントロールと HUI プロトコルで簡単にセットアップできます
- パラメータ値を瞬時に、または徐々に変化させる、9 個の LCD 背景照明タッチパッド・フェーダー
- DAW でリアルタイムに応答する LCD 背景照明タッチ・フェーダー。チャンネルを切り替えると、それぞれのチャンネル値と自動的に同期します
- デュアル機能エンコーダーつまみ (入力と回転)
- Sel、Mute、Solo、Record を含む、各チャンネル用照明式ボタン
- 各チャンネルが簡単に選択できる 2 個の照明付き「Track」ボタン
- 8 個のチャンネルを切り替える 2 個の照明付き「Bank」ボタン
- 複数のアプリケーションを瞬時に制御するために 4 つのシーンをカスタマイズするための「Layer」ボタン
- 6 個のトランスポート・ボタン
- MIDI 音階を送信したりデータを制御する、9 個の内蔵型ベロシティ・センシティブ・トリガー・パッド
- 複数のベロシティ・カーブが選択可能 (パッド)
- Cubase、Nuendo、Samplitude、Logic Pro、Ableton Live 用の Mackie コントロール内蔵
- Pro Tools 用 Mackie HUI プロトコルを内蔵
- Windows XP、Vista (32ビット)、Windows 7 (32ビットおよび64ビット)、Mac OS X (IntelMac) クラス・コンプライアント
- USB バスより電源供給
- MIDI 機能が簡単にマッピングできる iMap™ ソフトウェアを同梱
- オプションとして各種のグラフィック・デザインや色が選べるアルミニウム製カバー

フロントパネルのレイアウト



1. DAW チャンネル・フェーダーを制御する LED 背景照明タッチ・フェーダー

タッチ・フェーダーで、各チャンネルのパラメータが調整できます。Mackie コントロール/HUI モードで、2 個の「Track」または「Bank」(5) シフト ボタンを押すと、チャンネル間がシフトできます。

ヒント: 付属の iMap ソフトウェアを使うと、タッチ・フェーダーを「instant」と「gradual」に切り替えることができます。

2. DAW マスター・フェーダーを制御する LED 背景照明タッチ・フェーダー

タッチ・フェーダーで、マスター・チャンネルのパラメータが調整できます。

3. デュアル機能エンコーダー

デュアル機能エンコーダーは、押しボタンおよびロータリーコントロールとして作動します。

4. コントロールボタン

REC (録音) ボタン	対応するチャンネルの録音状態をオンオフします。チャンネルが録音状態になると、スイッチが赤く点灯します。
MUTE (ミュート) ボタン	対応するチャンネルのミュート状態をオンオフします。チャンネルがミュート状態になると、スイッチが赤く点灯します。青く点灯したチャンネルがミュートされます。
SOLO (ソロ) ボタン	対応するチャンネルのソロ状態をオンオフします。チャンネルのソロ状態がオンになると、スイッチが赤色に点灯し、それ以外のチャンネルがミュートされます。別のチャンネルの SOLO ボタンを押すと、それらのチャンネルも同時にオンになります。
SEL (選択) ボタン	SEL ボタンを押すと DAW ソフトウェアの対応するチャンネルが起動し、特定の機能を実行することができます (例: 割り当て可能なエンコーダーで EQ を調整する場合、SEL スイッチを使って、調整したいチャンネルを選択することができます)。チャンネルを選択すると、対応する SEL スイッチの赤い LED が点灯します。

5. MC (Mackie Control)/ ユーザー・モード・ボタン

MC モードでトラックをシフトしたり、ユーザー・モードの4個のレイヤーをシフトするボタンが4個あります。

MC モード	
I< (アップ) ボタン	I< ボタンは、DAW アプリケーションのグラフィカルユーザーインターフェース (GUI) のナビゲーション (上方向への移動) に使用します。
>I (ダウン) ボタン	>I ボタンは、DAW アプリケーションのグラフィカルユーザーインターフェース (GUI) のナビゲーション (下方向への移動) に使用します。
<<8 (左) ボタン	<<8 ボタンは、DAW アプリケーションのグラフィカルユーザーインターフェース (GUI) のナビゲーション (左方向への移動) に使用します。
8>> (右) ボタン	8>> ボタンは、DAW アプリケーションのグラフィカルユーザーインターフェース (GUI) のナビゲーション (右方向への移動) に使用します。

ユーザー・モード	
① ボタン (I<)	ユーザー・モードのレイヤー 1 を選択します
② ボタン (I<)	ユーザー・モードのレイヤー 2 を選択します
③ ボタン (I<)	ユーザー・モードのレイヤー 3 を選択します
④ ボタン (I<)	ユーザー・モードのレイヤー 4 を選択します

6. Trans (トランスポート) ボタン

このボタンを起動すると、6 個のドラム・パッド (6a) をトランスポート (MMC) ボタンとして使用することができます。

6a. Transport control buttons section (下の 6 個のドラム・パッド)

PLAY (再生) ボタン	DAW の再生機能を起動します。
STOP (停止) ボタン	DAW の停止機能を起動します。
REC (録音) ボタン	DAW の録音機能を起動します。
REWIND (巻戻し) ボタン	DAW の巻戻し機能を起動します。
FAST FORWARD (早送り) ボタン	DAW の早送り機能を起動します。
LOOP (ループ) ボタン	DAW のループ機能を起動します。

7. パッド・レイヤー・ボタン (9 個のパッドをドラム・パッドとして使用するには、これを起動すること)

これら 3 個のボタンで、3 個のレイヤーを切り替えることができます。各レイヤーで、各ドラム・パッドに別々のパラメータが設定できます。

8. 一体型ベロシティ・センス付トリガーパッド (9 個)

MIDI ノート・データや MIDI コントロール・データを送信します。

サイドパネルのレイアウト



1. USB ポート (B タイプ)

対応ソフトウェアとノート PC（またはデスクトップ PC）との MIDI ポートとして機能します。また、iConPad の電源供給も行います。

Mac OS X に iMap™ をインストールする

Mac OS X をご利用の場合は、以下の手順で iMap™ ソフトウェアをインストールしてください。

1. コンピューターの電源を入れます。

Mac OS X をご利用の場合は、以下の手順で iMap™ ソフトウェアをインストールしてください。

2. www.iconproaudio.com の個人ユーザーページから、Windows ドライバをダウンロードします。

C ドライバファイルダウンロードしたら、そのファイルをクリックしてインストールプロセスを開始します。



iCON iMap.pkg 図 1

3. セットアップ・ウィザードが表示されます。

セットアップ・ウィザードが表示されたら「続行」をクリックしてください。



図 2

4. インストール先を選択します。

iMap™ ソフトウェアのインストール先を選択して、「次へ」をクリックします。



図 3

5. インストール先を変更します。

インストール先を変更したい場合、「インストール先の変更」ボタンをクリックして別の場所を選択してから「インストールする」をクリックして続行してください。

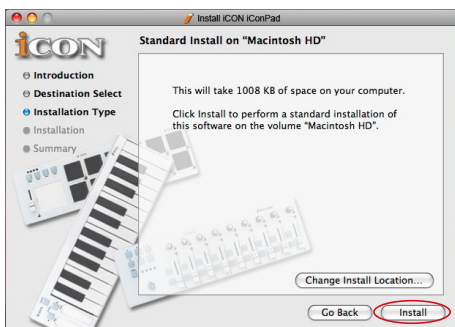


図 4

6. 管理者の情報を入力します。

iMap™ ソフトウェアをインストールするためには、管理者ユーザーの情報を入力しなければなりません。管理者名とパスワードを入力してから「インストール」をクリックして続行します。

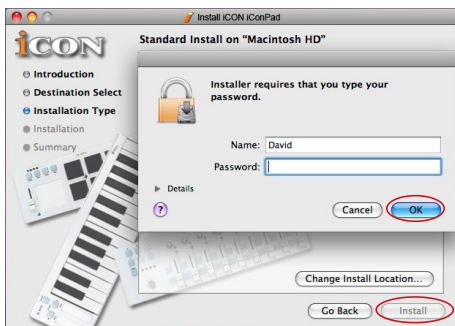


図 5

7. インストールを終了します。

「インストールを終了します。終了」をクリックしてインストールを終了します。

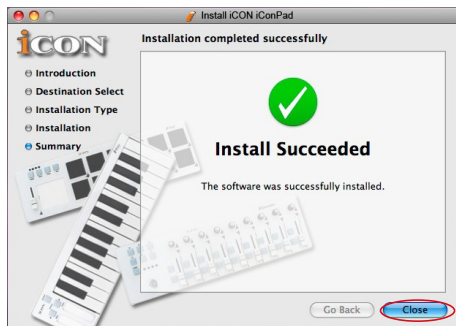
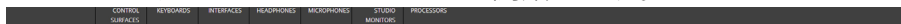


図 6

Windows に iMap™ をインストールする

Windows をご利用の場合は、以下の手順で iMap™ ソフトウェアをインストールしてください。

1. コンピューターの電源を入れます。
2. www.iconproaudio.com の個人ユーザーページから、Windows ドライバをダウンロードします。
C ドライバファイルをダウンロードしたら、そのファイルをクリックしてインストールプロセスを開始します。



iConPad

Serial Number: D6BL0

Unregister
this device

Latest driver for MacOS

V 1.1.0

Download

Latest driver for Win32

V 1.1.0

Download

Latest driver for Win64

V 1.1.0

Download

図 7

3. セットアップ・ウィザードが表示されます。

セットアップ・ウィザードが表示されますので、「続行」をクリックしてください。

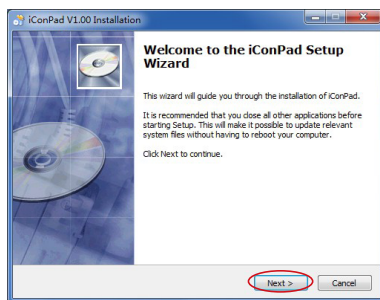


図 8

4. インストール先を選択します。

既定のインストール先のまま、あるいはお好みのインストール先を選択してから「次へ」をクリックします。

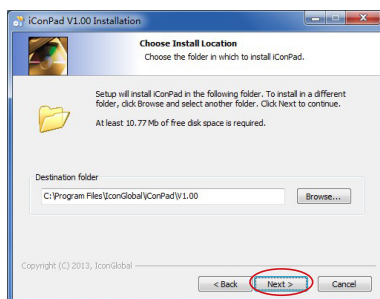


図 9

5. ショートカットを選択します。

iMap™ のショートカットを作成したいスタートメニュー・フォルダを選択します。「次へ」をクリックして続行します。

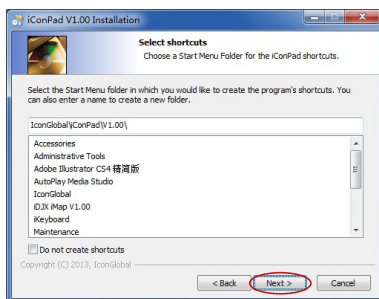


図 10

6. デスクトップにショートカット・アイコンを作成します。

iMap™ のショートカット・アイコンをデスクトップに作成したくない場合は、チェックボックスのチェックを外してください。それ以外の場合は、そのまま「次へ」をクリックしてください。

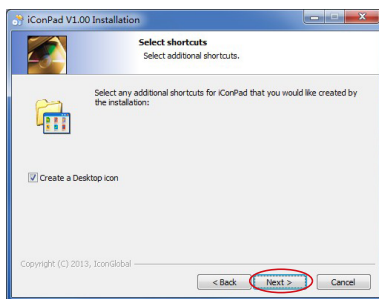


図 11

7. iMap™ のインストールが開始されます。

これで iMap のインストールが開始されます。インストールが完了するまでお待ちください。完了したら「次へ」をクリックして続行します。

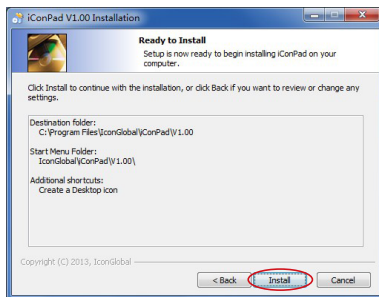


図 12

8. インストールを終了します。

「終了」をクリックして iMap™ ソフトウェアのインストールを終了します。



図 13

ご使用前の準備

iConPad・システムの接続

1. iConPad を USB ポートでコンピューター (Mac/PC) に接続します。

iConPad を USB ポートでコンピューター (Mac/PC) に接続します。コンピューター (Mac/PC) の USB ポートに USB ケーブルの平型の端子を接続します。ケーブルのもう一方の小型端子を iConPad に接続します。ご利用のコンピューター (Mac/PC) が iConPad を新しいハードウェアとして自動的に認識し、使用の準備を完了します。

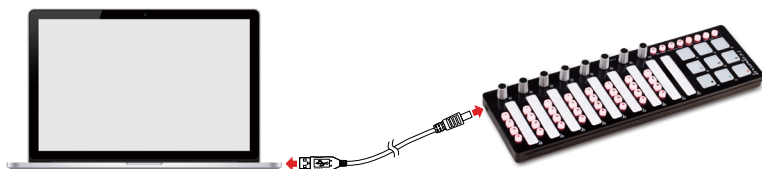


図 14



図 15

2. iMap™ ソフトウェアを起動してください



図 16

3. モードの選択と iConPad への MIDI メッセージの割当

予めマッピングされている MIDI マッピングのプルダウン・メニューから Mackie Control モードか HUI モードを選択します。

MIDI の割当に合わせて「ユーザー定義」モードを選択してください。16 ページの「iMap™ ソフトウェアで MIDI メッセージを割り当てる」を参照してください。

ヒント：プル・ダウン・メニューで正しい DAW モードが選択されていることを確認してください。

3.1

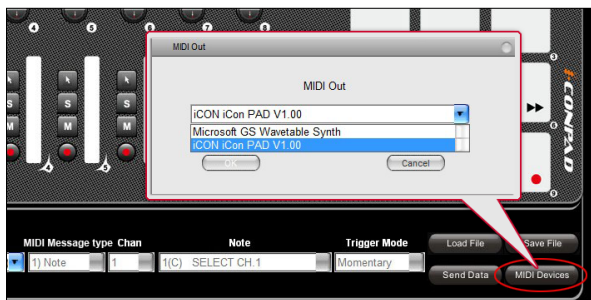


図 17

3.2

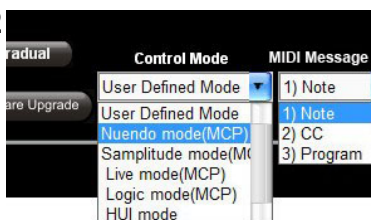


図 18

3.3

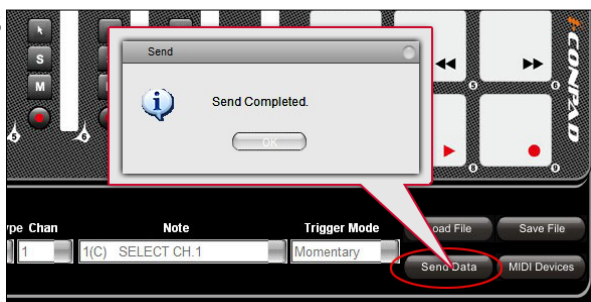


図 19

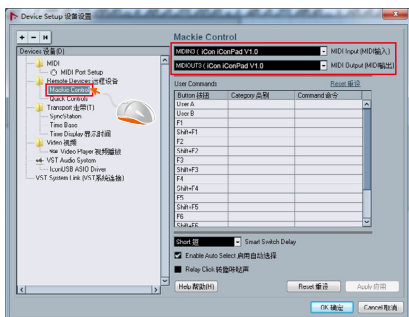
4. DAW のセットアップ

DAW または MIDI ソフトウェアの「MIDI セットアップ」または「MIDI デバイス」を使って、ICON iConPad コントローラーを起動します。

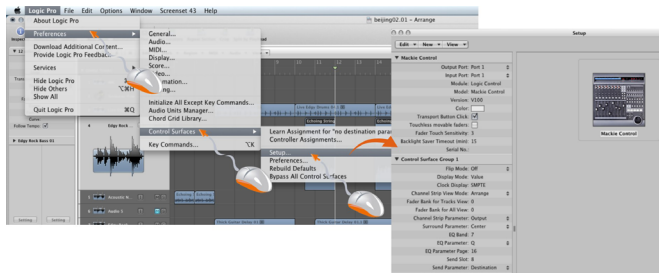
Logic™ Cubase™ や Nuendo™ では、「デバイスリスト」から「Mackie コントロール」を選択してください。

注意：アプリケーションによって設定方法が異なることがあるので、設定についてはソフトウェアのユーザー・マニュアルを参照してください。

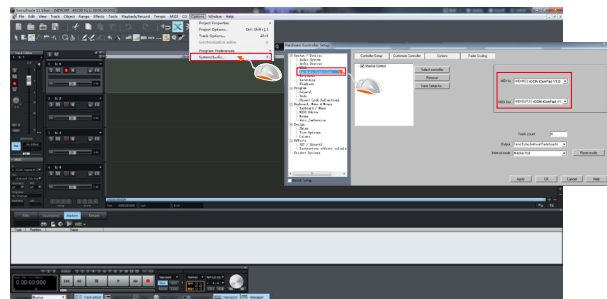
Cubase™ / Nuendo™



Logic™



Samplitude™



iMap™ 上で MIDI 機能を指定する

iMap™ を利用すると、MIDI 機能を容易に iConPad にアサインすることができます。iMap™ ソフトウェアを起動してください

ご注意：ご利用の iConPad がコンピューター（Mac/PC）に接続されていない場合、「MIDI 入力デバイスがありません」というメッセージが表示されますので、iConPad を USB ポートでコンピューター（Mac/PC）に接続してください。

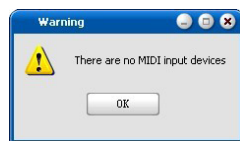


図 20

iMap™ iConPad ソフトウェア・パネル

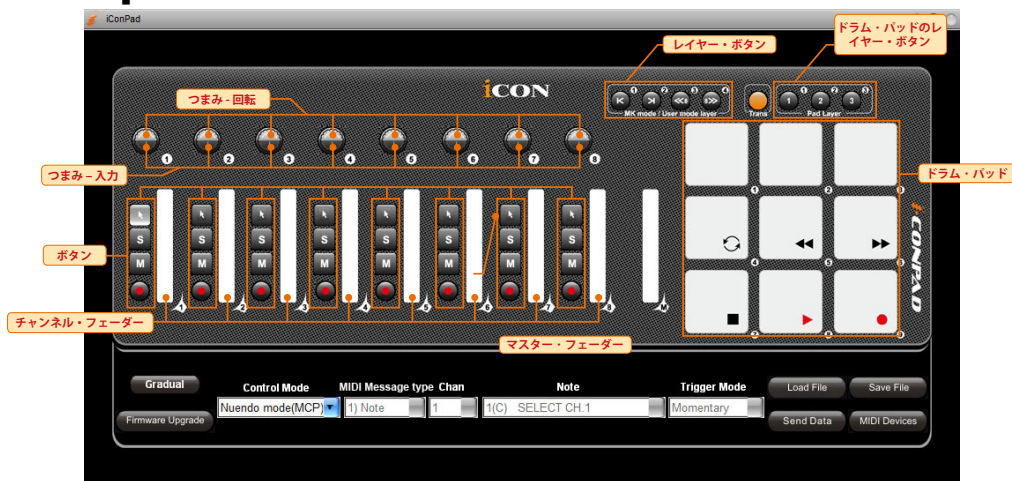


図 21

1. コントロール面の要素の割り当て

これらの要素には、全部のボタン、つまみ、ドラム・パッド、タッチ・フェーダーが含まれます。これは、下にある、「MIDI Message type」、「Channel」、「MIDI Message」、「Trigger mode」の4個のドロップダウン・メニューで割り当てられます。コントロールを割り当てるには、これをクリックして選択し（選択されると別の色に変化する）、前記のドロップダウン・メニューで MIDI メッセージを割り当てます。

注意：「User defined mode」でしか、iConpad コントロールに MIDI マッピングを割り当てることはできません。ただし、これは非常に複雑な操作なので、DAW の MIDI メッセージの構造をよく知らない方は、マッピングの面倒を避けるため、既に主な機能がマッピングされている Mackie Control または HUI モードを使用するようお勧めします。

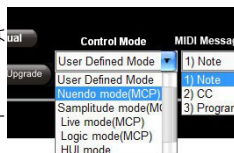
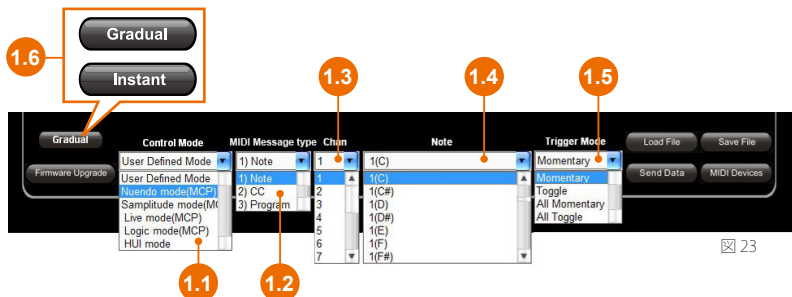


図 22

iConPad には、Cubase™, Samplitude™, Abelton Live™, Logic Pro™ and ProTool™ など、各種 DAW の Mackie コントロールプロトコル & HUI が統合されています。適切な DAW および Mackie コントロールプロトコル (HUI) を選択すると、iConPad に主な機能が自動的にマッピングされ、DAW とシームレスに動作させることができます。

注意：ドラム・パッドをボタンとして使用するには、「Tran」ボタンを起動する必要があります。これをベロシティ・ドラム・パッドとして使用するには、パネルの右上にある 3 個の「Drum pads」レイヤー・ボタンのいずれかを起動します。



1.1 コントロール・モード：

Mackie Control	DAW の使い方に応じて、Mackie コントロール・プロトコル用「Mackie Control」を選択します。
HUI	HUI コントロールプロトコルの場合、「HUI」を選択します。
ユーザー定義	全部のコントローラーに、ご自分の MIDI セッティングが設定できます。

注意：「Mackie/HUI Control」モードと「HUI」モードでは、設定が固定されています。

ヒント：：Mackie コントロールと HUI プロトコルの機能については、付録 A を参照してください。

1.2 MIDI メッセージ・タイプ (高度なユーザー)

ご自分の MIDI マッピングを割り当てたい場合には、コントロール・モードのドロップダウン・メニューで「User Defined」モードを選択してください。コントロールを割り当てるには、クリックして選択し、3 つのドロップダウン・メニューで各 MIDI メッセージを割り当てます。下表には、種々の MIDI メッセージとそのパラメータが示してあります。パラメータは変更可能です。

MIDI Message Type	Channel	Parameters
Note	0 to 16	-1(C) to 9(G)
CC	0 to 16	0 to 127
Program	0 to 16	0 to 127

1.3 MIDI チャンネル (Chan)

0 から 16 までの MIDI チャンネルを割り当てます。

1.4 MIDI メッセージ

「Note」、「CC」、「Program value」を含む、3 種類の MIDI メッセージがあります。
下表にこれらのパラメータを示します。

MIDI Message Type	Parameters
Note	-1(C) to 9(G)
CC	0 to 127
Program	0 to 127

1.5 トリガー・モード

この機能を使用すると、全部のボタン（パッドを除く）とつまみの入力設定（つまみの下半分をクリックする）を割り当てることができます。このドロップダウン・メニューには、以下のように、4 個の設定があります。

Toggle	MIDI メッセージが送信され、1 回だけ起動します。
Momentary	MIDI メッセージはずっと起動したままになります。
All Toggle	同じレイヤーの全部のボタンとつまみにトグル設定が割り当てられます。
All Momentary	同じレイヤーの全部のボタンとつまみにモーメンタリー設定が割り当てられます。

ヒント：4 個の各レイヤーには、それぞれ別々の設定を割り当てることができます

1.6 段階的および瞬時 フェーダー (フェーダー用)

Gradual	フェーダーを従来型のフェーダーのように動作させることができます。 指をスライドさせると、それに応じて値が徐々に変化します。
Instant	タッチ・フェーダーを指で叩くと、叩いたところまでフェーダーの値が瞬時に移動します。

1.7 4 個のレイヤー・ボタン (コントロール・モード：ユーザー定義)

4 個の各レイヤーに、それぞれ別々にマッピングすることができます。



図 24

2. ドラム・パッドの割当

3 個のレイヤーのあるベロシティ・センシティブなドラム・パッドが 9 個あり、これらに割り当てることができます。ドラム・パッドを割り当てするには、3 個のドラム・パッドのレイヤー・ボタンをいずれかをクリックします。すると、自動的にドラム・パッド割当コントロール・パネルが表示されます。これには、割当用に、6 個のドロップダウン・メニューがあります。パッドをクリックするだけでパッドを割り当てることができます。その際、その色が変わります。

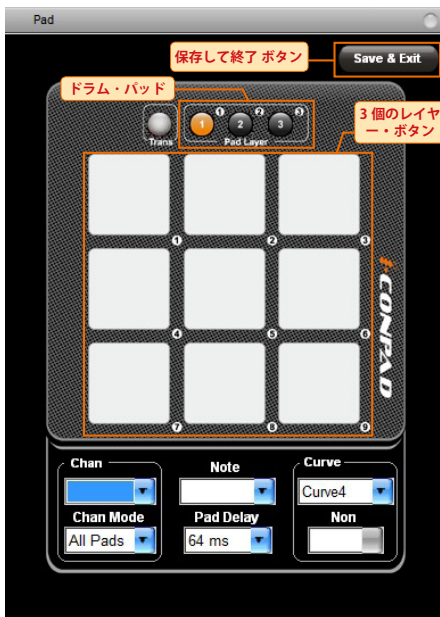


図 25

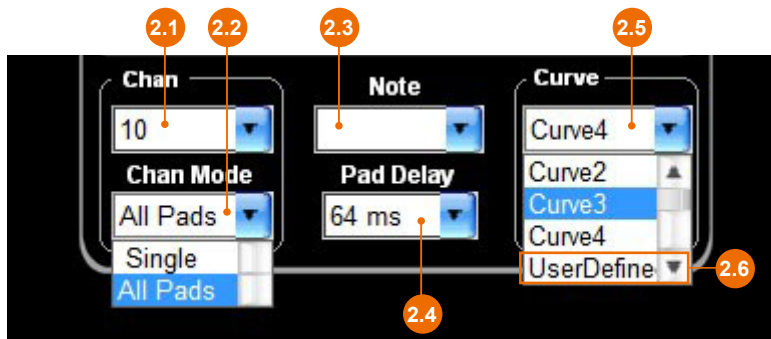


図 26

2.1 MIDI チャンネル (Chan)

0 から 16 までの MIDI チャンネルを割り当てます。

2.2 Chan モード

All Pads	同じレイヤーの 9 個のパッド全部に同じ MIDI チャンネルが割り当てられます。
Single	各パッドに、個別の MIDI チャンネルが割り当てられます。

2.3 注意

選択されたパッドに、-1(C) から 9(G) までの音階の値を割り当ててください。

2.4 パッド・ディレイ

パッド・ディレイは、パッドのエコーの問題 (1 回叩いたときに 2 個のドラム・サウンドが出る) を改善する設定です。エコーの発生 (ドラマーが 1 回叩いたあとに、振動によって第 2 のメッセージが送信される) を防止するために、選択された時間ゾーン (25ms など) の間に 1 個のメッセージ (ドラマーの叩き) のみが送信されます。

2.5 カーブ

パッドに、5 個のベロシティ・カーブのいずれかを割り当てます。同じレイヤーには同じベロシティ・カーブが割り当てられます。ご自分でベロシティ・カーブを割り当てするには、ドロップダウン・メニューの一番下にある「User defined」を選択してください。

2.6 ユーザー定義カーブ

パッドに、20 から 127 までの固定ベロシティ・カーブ値を選択して割り当てます。

2.7 3 個のレイヤー・ボタン

3 個の各レイヤーに、それぞれ別々にマッピングすることができます。



図 27

2.8 保存して終了 ボタン

これをクリックすると、ドラム・パッドの設定ウィンドウが保存されて閉じます。すると、メイン・コントローラー割当パネルに戻ります。

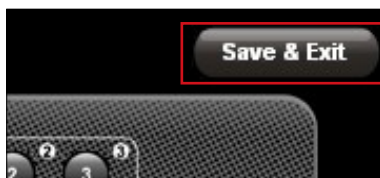


図 28

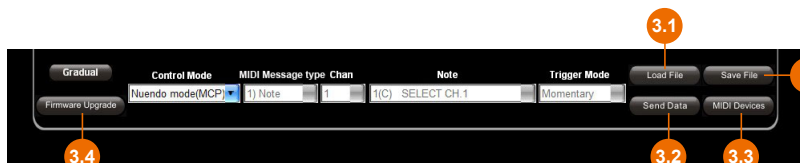


図 29

3. 「ファイルの保存」 ボタン

このボタンをクリックして、現在の iConPad の設定を保存します。保存ファイルの拡張子は「.iconpad」です。

3.1 「ファイルを開く」 ボタン

このボタンをクリックして、保存された iConPad の「.iconpad」設定ファイルを開きます。

3.2 「データの送信」 ボタン

このボタンをクリックして iMap™ ソフトウェアの設定を USB 接続経由で iConPad に送信します。

ご注意：iConPad がご利用のコンピューターに接続されていなければなりません。接続されていない場合は送信出来ません。

3.3 「MIDI デバイス」 ボタン

このボタンをクリックすると、図 30 のデバイス・セレクター画面が表示されます。MIDI Out デバイスで「iCON iConPad」を選択してください。

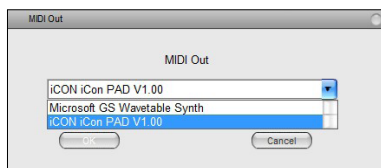
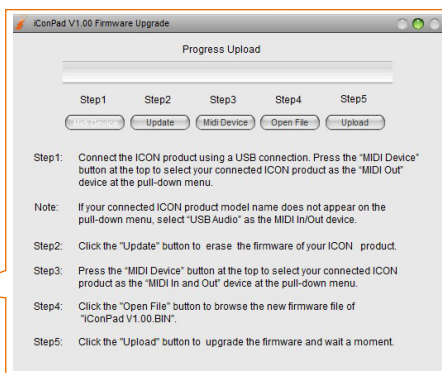
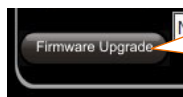


図 30

3.4 「ファームウェア・アップグレード」 ボタン

このボタンをクリックすると、iConPad のファームウェア・アップグレード・ウィンドウに進みます。ファームウェア・アップグレードの手順については、22 ページをご覧ください。

ファームウェアのアップグレード



ステップ 1: USB を介して ICON 製品を接続します。一番上にある「MIDI Device」ボタンを押し、プルダウン・メニューで「MIDI In and Out」デバイスとして、接続した ICON 製品を選択します。

注意: 接続した ICON 製品のモデル名がプルダウン・メニューに表示されない場合、MIDI In and Out デバイスとして、「USB Audio」を選択してください。

ステップ 2: 「Update」ボタンをクリックします。

ステップ 3: 一番上にある「MIDI Device」ボタンを押し、プルダウン・メニューで「MIDI In and Out」デバイスとして、接続した ICON 製品を選択します。

ステップ 4: 「Open File」ボタンをクリックし、新しいファームウェア・ファイルを検索します。

ステップ 5: 「Upload」ボタンをクリックし、ファームウェアをアップロードします。

警告: ファイルのアップロード中は、ファームウェアのアップロード・プロセスを中断せずに完了してください。さもないとファームウェアが再書き込みできなくなります。

デフォルト工場設定に戻す

iConPad の設定をデフォルト工場設定に戻すには、iConPad に、iMap ソフトウェアのオリジナル設定である「Factory Default」設定をインポートしてください。

製品仕様

接続端子：コンピューター出力	USB コネクター（ミニ B）
電源供給：	USB バスパワー電源
消費電力：	最大 100mA
重量：	kg (lb)
寸法：	325(L) X 99(W) X 20(H)
.....	12.78"(L) x 3.78"(W) x 0.75"(H)

付録 A

Nuendo Mode (MCP) - Mackie Control mode function table (Nuendo/Cubase)

Controller	Function
Encoder 1 - 8 (Rotate)	Adjust correspondence channel's pan value
Encoder 1 - 8 (Enter)	Adjust parameters of correspondence channel according to selected function (Pan, EQ, Inserts, Master, FX Sen & VST)
Fader 1-8	Adjust correspondence channel's volume
Fader M	Adjust master channel volume
Button "Sel" 1-8	Select correspondence track
Button "M" 1-8	Mute correspondence track
Button "S" 1-8	Solo correspondence track
Button "Rec" 1-8	Activate record function of the correspondence track
Button "<"	Shift one channel up
Button ">"	Shift one channel down
Button "<<8"	Shift eight channel (Bank) up
Button ">>8"	Shift eight channel (Bank) down
Button "(Loop)"	Activate the loop function
Button "<<"	Activate the rewind function
Button ">>"	Activate the fast forward function
Button "(Stop)"	Activate the stop function
Button "(Play)"	Activate the play function
Button "(Rec)"	Activate the record function

Samplitude Mode (MCP) - Mackie Control mode function table (Samplitude)

Controller	Function
Encoder 1 - 8 (Rotate)	Adjust correspondence channel's pan value
Encoder 1 - 8 (Enter)	Adjust parameters of correspondence channel according to selected function (Pan, EQ, Inserts, Master, FX Sen & VST)
Fader 1-8	Adjust correspondence channel's volume
Fader M	Adjust master channel volume
Button "Sel" 1-8	Select correspondence track
Button "M" 1-8	Mute correspondence track
Button "S" 1-8	Solo correspondence track
Button "Rec" 1-8	Activate record function of the correspondence track
Button "<"	Shift one channel up
Button ">"	Shift one channel down
Button "<<8"	Shift eight channel (Bank) up
Button ">>8"	Shift eight channel (Bank) down
Button "(Loop)"	Activate the loop function
Button "<<"	Activate the rewind function
Button ">>"	Activate the fast forward function
Button "(Stop)"	Activate the stop function
Button "(Play)"	Activate the play function
Button "(Rec)"	Activate the record function

Live Mode (MCP) - Mackie Control mode function table (Abelton Live)

Controller	Function
Encoder 1 - 8 (Rotate)	Adjust correspondence channel's pan value
Encoder 1 - 8 (Enter)	Adjust parameters of correspondence channel according to selected function (Pan, EQ, Inserts, Master, FX Sen & VST)
Fader 1-8	Adjust correspondence channel's volume
Fader M	Adjust master channel volume
Button "Sel" 1-8	Select correspondence track
Button "M" 1-8	Mute correspondence track
Button "S" 1-8	Solo correspondence track
Button "Rec" 1-8	Activate record function of the correspondence track
Button "<"	Shift one channel up
Button ">"	Shift one channel down
Button "<<8"	Shift eight channel (Bank) up

Button ">>8"	Shift eight channel (Bank) down
Button "(Loop)"	Activate the loop function
Button "<<"	Activate the rewind function
Button ">>"	Activate the fast forward function
Button "(Stop)"	Activate the stop function
Button "(Play)"	Activate the play function
Button "(Rec)"	Activate the record function

Logic Mode (MCP) - Mackie Control mode function table (Logic Pro)

Controller	Function
Encoder 1 - 8 (Rotate)	Adjust correspondence channel's pan value
Encoder 1 - 8 (Enter)	Adjust parameters of correspondence channel according to selected function (Pan, EQ, Inserts, Master, FX Sen & VST)
Fader 1-8	Adjust correspondence channel's volume
Fader M	Adjust master channel volume
Button "Sel" 1-8	Select correspondence track
Button "M" 1-8	Mute correspondence track
Button "S" 1-8	Solo correspondence track
Button "Rec" 1-8	Activate record function of the correspondence track
Button "<"	Shift one channel up
Button ">"	Shift one channel down
Button "<<8"	Shift eight channel (Bank) up
Button ">>8"	Shift eight channel (Bank) down
Button "(Loop)"	Activate the loop function
Button "<<"	Activate the rewind function
Button ">>"	Activate the fast forward function
Button "(Stop)"	Activate the stop function
Button "(Play)"	Activate the play function
Button "(Rec)"	Activate the record function

HUI Mode - HUI mode function table (Pro Tools)

Controller	Function
Encoder 1 - 8 (Rotate)	Adjust correspondence channel's pan value
Encoder 1 - 8 (Enter)	Adjust parameters of correspondence channel according to selected function (Pan, EQ, Inserts, Master, FX Sen & VST)
Fader 1-8	Adjust correspondence channel's volume
Fader M	Adjust master channel volume
Button "Sel" 1-8	Select correspondence track
Button "M" 1-8	Mute correspondence track
Button "S" 1-8	Solo correspondence track
Button "Rec" 1-8	Activate record function of the correspondence track
Button "<"	Shift one channel up
Button ">"	Shift one channel down
Button "<<8"	Shift eight channel (Bank) up
Button ">>8"	Shift eight channel (Bank) down
Button "(Loop)"	Activate the loop function
Button "<<"	Activate the rewind function
Button ">>"	Activate the fast forward function
Button "(Stop)"	Activate the stop function
Button "(Play)"	Activate the play function
Button "(Rec)"	Activate the record function

修理について

本製品の修理が必要な場合は、以下の手順に従ってください。

以下のような情報、知識、ダウンロードについては、当社のオンラインヘルプセンター (<http://support.iconproaudio.com/hc/en-us>) でご確認ください

1. FAQ (よくあるご質問)

2. ダウンロード

3. 詳細情報

4. フォーラム

必要な情報のほとんどが、こちらのページに記載されています。お探しの情報が見つからない場合は、下のリンクからオンライン ACS (自動カスタマーサポート) でサポートチケットを作成してください。当社のテクニカルサポートチームがお手伝いいたします。

<http://support.iconproaudio.com/hc/en-us> にアクセスしてサインインし、チケットをお送りください。ただし、「Submit a ticket」をクリックするとサインインの必要はありません。

照会チケットをお送いただくと、弊社サポートチームが、ICON ProAudio デバイスの問題をでき限り早く解決できるようにお手伝いいたします。

不良品を修理・交換のために返送する場合：

1. 問題の原因が誤操作や外部システムデバイスではないことを確認してください。
2. 弊社にて修理の際、本書は不要ですので、お手元に保管してください。
3. 同梱の印刷物等や箱など、購入時の梱包材で本製品を梱包してください。梱包材がない場合は、必ず適切な梱包材で梱包してください。工場出荷時の梱包材以外の梱包材が原因で発生した損害について、弊社では責任を負いかねます。
4. 弊社サービスサポートセンターまたは地区内の正規サービスセンターに本製品を送付してください。下のリンクから、当社のサービスセンターおよび販売店の所在地をご覧ください：

香港にお住まいの場合は、
製品をこちらまで返送してください：

ICON (Asia) Corp:
Unit F, 15/F., Fu Cheung Centre,
No. 5-7 Wong Chuk Yueng Street, Fotan,
Sha Tin, N.T., Hong Kong.

北米にお住まいの場合は、
製品をこちらまで返送してください：

ICON Service Centre
611 Potomac PL Ste 102
Smyrna, 37167-5655 Tennessee.
United States
Tel.: +1 615 540 989

ヨーロッパにお住まいの場合は、
製品をこちらまで返送してください：

Sound Service
GmbH European
Headquarter Moriz-Seeler-Straße
3D-12489 Berlin
Telephone: +49 (0)30 707 130-0
Fax: +49 (0)30 707 130-189
E-Mail: info@sound-service.eu

5. その他更新情報は、弊社ウェブサイト (www.iconproaudio.com) をご覧ください。



天猫官方旗舰店



天猫店iconproaudio旗舰店

抖音号



抖音iCON艾肯

哔哩哔哩



B站iCONProAudio

微信公众号



微信号iCON-PRO

官方售后QQ



4006311312.114.qq.com

中国地区用户

Twitter



www.twitter.com/iconproaudio

Instagram



www.instagram.com/iconproaudio

Facebook



www.facebook.com/iconproaudio

Youtube



www.youtube.com/iconproaudio

Website



www.iconproaudio.com

Support



support.iconproaudio.com

Dashboard



iconproaudio.com/dashboard/

www.iconproaudio.com